

# 6月の消防広報重点事項

発行 令和4年5月13日  
盛岡市危機管理防災課  
編集 盛岡中央消防署

## 危険物安全週間が始まります！

令和4年6月5日（日）から6月11日（土）まで全国一斉に危険物安全週間が展開されます。

なお、今年度の危険物安全週間推進ポスターは、第52回全日本弓道選手権大会初出場むらかわはるかで優勝を成し遂げられた村川春圭さん（盛岡市役所勤務）がモデルとなっています。

★ **自宅**では、次のことに注意しましょう。

- ① ホームタンクから給油時はその場を絶対に離れず、給油の状況を確認しましょう。
- ② ホームタンクの本体や配管、バルブ、ストレーナーカップの腐食や劣化などによる灯油の流出を防ぐため、定期的に点検を行いましょう。
- ③ 地震等によるホームタンクの転倒を防ぐため、転倒防止措置を実施しましょう。



★ **セルフスタンド**では、次のことを守り安全に給油をしましょう。

- ① エンジンOFF！  
白線などで示された場所に停車し、必ずエンジンを停止しましょう。
- ② 油種の確認！  
給油する自動車に適した油種を確認しましょう。
- ③ 静電気除去シートにタッチ！  
給油前には必ず「静電気除去シート」に触れ、体にたまっている静電気を取り除いてから自動車の給油口キャップを開けましょう。
- ④ 正しい操作で給油を！  
給油ノズルを止まるところまで差し込み、給油ノズルのレバーを止まるところまで確実に引いて給油を行いましょう。
- ⑤ 注ぎ足し給油をしない！  
満タンになって自動的に給油が停止した後、注ぎ足し給油をすると、吹きこぼれることがあるので、注ぎ足し給油は絶対にやめましょう。
- ⑥ 給油口キャップの閉め忘れに注意！  
給油口キャップを閉め忘れたまま走行すると、給油口から燃料や蒸気が漏れるおそれがあるので、給油の後は必ず給油口を閉めましょう。

## 地震火災を防ぐポイント

### ① 事前の対策

- 住まいの耐震性を確保しましょう。
- 家具等の転倒防止対策（固定）を行いましょう。
- 感震ブレーカーを設置しましょう。
- ストープ等の暖房機器の周辺は整理整頓し、可燃物を近くに置かないようにしましょう。
- 住宅用消火器等を設置し、使用方法について確認しましょう。
- 住宅用火災警報器を設置しましょう。

### ② 地震直後の行動

- 停電中は電気器具のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから抜きましょう。
- 避難するときはブレーカーを落としましょう。
- 石油ストーブや石油ファンヒーターからの油漏れの有無を確認しましょう。

### ③ 地震発生からしばらくして

- ガス機器、電気器具及び石油器具の使用を再開するときは、機器に破損がないこと、近くに燃えやすいものがないことを確認しましょう。
- 再通電後は、しばらく電気器具に煙や臭いなどの異常がないか注意を払いましょう。

### ④ 日頃からの対策

- 消防団や自主防災組織等へ参加しましょう。
- 地域の防災訓練へ参加するなどし、発災時の対応要領の習熟を図りましょう。

## 盛岡市内の1月から4月までの火災件数

	令和4年	令和3年	比較増減
火災件数	9件	22件	13件減
死者数	3人	2人	1人増

## 令和4年4月中の火災1件の内訳

4月18日 東見前 保育園1棟 ぼや